

# Singakademie Tokyo

ジングアカデミー東京

第7回定期演奏会



イギリスの宗教音楽

## REQUIEM Herbert Norman Howells MISERERE James MacMillan etc.

指揮 大島 博  
オルガン 今井 奈緒子  
コンティヌオ 櫻井 茂  
合唱 ジングアカデミー東京  
独唱 ソプラノ：星川 美保子 / メゾ・ソプラノ：志田 理早  
テノール：川西 祐毅 / バリトン：中川 都太郎

2015.6.14 Sun.

開演 14:30 / 開場 14:00

上野学園 石橋メモリアルホール

前売券 ¥3,000 / 当日券 ¥3,500 / 学生券 ¥2,500

お問い合わせ TEL/FAX 03(3351)0705 金子

singakademietyokyo@gmail.com

## 英国の宗教音楽

16世紀イギリス。離婚問題に端を発したヘンリー8世とローマ・カトリックの争いは、複雑な政治問題も絡んで、遂には国王を頂点とする国教会の分立へと進みます。以来5世紀にわたって刻まれた国教会の歴史の中で、宗教音楽も独自の発展を遂げる事となりました。

今回は、その豊かな作品群の中から、まず盛期バロック最大の作曲家ヘンリー・パーセル(1659-1695)と、彼の一世代前に生まれ、いわばパーセルの開花を準備したジョン・ブロー(1649-1708)とペラム・ハンフリー(1647-1674)の曲を選びました。下って、19世紀末から20世紀初頭にかけて英国音楽界に重きをなしたC.V.スタンフォード(1852-1924)、そのスタンフォードに師事し、20世紀における宗教音楽の担い手となったハーバート・ハウエルズ(1892-1983)、そして、現在めざましい活躍を見せるジェイムズ・マクミラン(1959-)の作品も取り上げます。

中でも、独唱や小アンサンブルで演奏されるパーセルの礼拝歌(Devotional song)や、早世した最愛の息子の思い出に捧げられたハウエルズの『レクイエム』、2009年に発表された、まだ出来たてとも言えるマクミランの『ミゼレーレ』は、ジングアカデミー東京ならではの選曲といささか自負しております。

伝統に育まれ、日常の中に今も息づく英国の宗教音楽を、ぜひご堪能下さい。

大島 博

## 今井 奈緒子 (オルガン)

東京藝術大学、ドイツ・フライブルグ音楽大学オルガン科を経て1985年ドイツ・ゲオルグ・ベーム国際オルガンコンクール、88年ベルギー・ブルージュ国際バッハ・コンクールに入賞。日本各地におけるソロ活動のほか、経験豊かな通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。ソロCDに「シャイトのアラマンダ」「バッハ：クラヴィア練習曲集第3部」「スウェーデン7つのオルガン」「バッハのコーラルを歌う」(付属CD)等。バッハ・コレギウム・ジャパンの教会カンタータシリーズほか国内外での公演、CD録音に数多く参加した。現在東北学院大学教養学部教授、大学オルガニスト、同宗教音楽研究所々長。日本キリスト教団霊南坂教会、西片町教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

## 大島 博 (指揮)

熊本県生まれ。中央大学法学部卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。渡辺 高之助、高 丈二、原田 茂生、中山 梯一の各氏に師事。86年、同大学院在学中にミュンヘン音大に留学、エルンスト・ヘフリガーに学ぶ。90-91年 D. フィッシャー＝ディエスカウに師事。95年東京藝術大学大学院博士課程を修了。宗教曲の分野で、初期バロックから現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、とりわけバッハの演奏者として定評がある。また、ドイツ・リート及び日本歌曲の演奏にも積極的に取り組んでおり、自主企画によるリサイタルに加えて各地での客演も数多い。96年からは<ドイツ・リートのためのしみ>と題した、ドイツ歌曲を知るためのレクチャーを継続中。近年は、さらに合唱指揮者、発声指導者としてもその活動の幅を広げている。

立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授。国立音楽大学非常勤講師。

## 櫻井 茂 (ヴィオラ・ダ・ガンバ、コントラバス)

学習院大学および東京芸術大学卒業。コントラバスを江口朝彦、ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ローレンス・ドレイファスの各氏に師事。芸大バッハ・カンタータ・クラブにおいて小林道夫氏の薫陶を受ける。独奏者として国内各地、ヨーロッパ、アメリカ、韓国等で活動。ドレイファス主宰のコンソート「PHANTASM」には創設以来度々客演、ヴィオラ・ネ奏者としてはバッハ・コレギウム・ジャパン等の古楽合奏団に参加。東京芸術大学及び高知大学講師を経て、上野学園大学准教授。延世大学(ソウル)音楽研究所古楽専門課程特別招聘教授。

## ジングアカデミー東京 (合唱)

大島博の呼びかけにより、19世紀ドイツで隆盛を誇った合唱音楽の研究、演奏運動に範を求め、さらに遠く「アカデミア(快楽)」の原義に戻って、「歌う快楽(Singakademie)」を追求しようと2009年発足。各人が自立した音楽家として作品に取り組み、自由な雰囲気の中で有機的なつながりを持つ集合体として、完成度の高い音楽を作り上げることを目指しています。これまでにH. シュッツ「マタイ受難曲」、F. リスト「十字架への道」、H. ディストラー「クリスマスの物語」などを演奏してきましたが、今後も比較的演奏される機会の少ない佳曲に取り組んでいく予定です。

## 立教大学教会音楽研究所主催

## レクチャー・コンサート

## ～英国の宗教的合唱曲～

H.ハウエルズ 『レクイエム』  
C.V.スタンフォード 『三つのモテット』 op.38 …他

指揮とお話し 大島 博  
オルガン 今井 奈緒子  
合唱 ジングアカデミー東京

5月31日(日)  
18:00~19:30  
入場無料

立教学院諸聖徒礼拝堂  
(立教大学池袋キャンパス内)



## 電車・地下鉄

JR 各線「上野駅」入谷改札より入谷口から 徒歩 8 分  
東京メトロ・日比谷線/銀座線「上野駅」1 番出口より徒歩 8 分

## バス

台東区循環バス<東西めぐりん(浅草方面)>  
「上野駅・上野公園(東京文化会館前)」より乗車、  
「上野学園」にて降車、徒歩 0 分、行きのみ。  
(めぐりん:所要時間 10 分、15 分間隔で運行)

住所:上野学園 石橋メモリアルホール  
〒110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12 学校法人上野学園内

※駐車場はございません。お越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。